

PASS 更新操作マニュアル

本人確認記録・顔情報の更新手順

有効期限が切れる前に、アプリから登録情報を更新する操作を説明します

2026年7月13日

株式会社Liquid

このマニュアルについて

対象は「本人確認記録」と「顔情報」の更新。有効期限が切れる前に更新すれば、施設の顔認証を継続利用できます。

対象の方

PASSアプリを利用中のエンドユーザー（あなた／家族の情報を登録している方）

対象の操作

- ① 本人確認記録（マイナンバーカード）の更新
- ② 顔認証情報の更新

なぜ更新が必要？

施設ごとに登録情報の有効期限があり、切れると施設での顔認証が一時停止します。期限前の更新が必要です。

※ 更新は有効期限前でもいつでも可能です。更新した日を起点に、有効期限が再計算されます（各施設のパラメーターに従う）。

更新の全体フロー

「通知で気づく → アプリを開く → 更新する情報を選ぶ → 更新する → 期限を確認」の5ステップです。



本マニュアルでは STEP4 を「A. 本人確認記録の更新」「B. 顔認証情報の更新」に分けて説明します。

STEP 1

更新のサインを確認する

更新期限が近づくとメール／SMSが届き、アプリの施設利用管理にも「更新してください」と表示されます。

① メール／SMSで通知が届く ※登録情報により通知媒体は異なります

《PASS》あなたの登録情報を更新してください

PASSにご登録された「本人確認記録情報」または「顔情報」の更新期限が迫っています。有効期限が切れると対象施設をご利用できなくなります。

※ 送信元: PASS <no-reply@pass.co.jp> / SMSにも更新用リンクが届きます。

② アプリの「施設利用管理」に表示が出る

情報の更新が必要です。更新してください。

まもなく有効期限が切れます。更新して下さい。



施設利用管理画面：期限が近い／切れたユーザーに表示

STEP 2

「あなたの情報」を開く

ホーム画面で「あなたの情報」（家族の場合は該当する家族）をタップし、更新する項目を選びます。



「あなた・家族の情報」の
「あなたの情報」をタップ



本人確認記録 → STEP3-A へ

顔認証情報 → STEP3-B へ

STEP 3-A

本人確認記録を更新する（マイナンバーカード）

「本人確認記録」→ ご案内 → 暗証番号入力 → カード読み取り の順で、公的個人認証を実施します。

① 読み取りのご案内

読み取りのご案内

ご利用の流れ

- 1 マイナンバーカード（個人番号カード）を用意します
- 2 認証のための情報を入力
- 3 カードにスマートフォンをタッチ、5秒ほど停止

ご注意事項

- ・充電やイヤホン等のケーブルは外してください。
- ・スマートフォンが十分に充電されていないと、ICカードが読み取れない、または読み取りまでに非常に時間を要することがあります。

次へ

「次へ」で開始。カード・暗証番号を準備

② 暗証番号の入力

暗証番号の入力

マイナンバーカードに設定された暗証番号を入力してください

暗証番号

- ・英数6文字以上、16文字以下
(英字は大文字、英字と数字を組み合わせ)

●●●●●●●●●●

エラー：英字が含まれていません

[暗証番号を忘れたので別の申請方法に切り替える](#)

ロックについて

- ・暗証番号を3回続けて間違えると、それ以降はICチップに記録された内容の読み取りができなくなりますのでご注意ください。
- ・読み取りができなくなった場合は、お住まいの役所戸籍課で再設定することができます。

なぜ暗証番号が必要？

- ・マイナンバーカード内に埋め込まれているICチップから氏名・性別・生年月日・住所（基本4情報）を取得するために必要です。
- ・個人番号（マイナンバー）等、基本4情報以外のデータは取得できません。
- ・また、公的個人認証を実施し本人確認を行うため、サーバーが発行した申請コードにマイナンバーカード内の署名用電子証明書を利用して電子署名を行うために必要です。

次へ

署名用電子証明書の暗証番号（英数6～16桁）

③ カード読み取り

カード読み取り

赤枠で表示されているカードの位置にスマートフォンを乗せてください

読み取り箇所について

スキンの準備ができました

端末の先端をICカードにかざしてください

キャンセル

端末をカードにかざし5秒ほど停止 → 完了

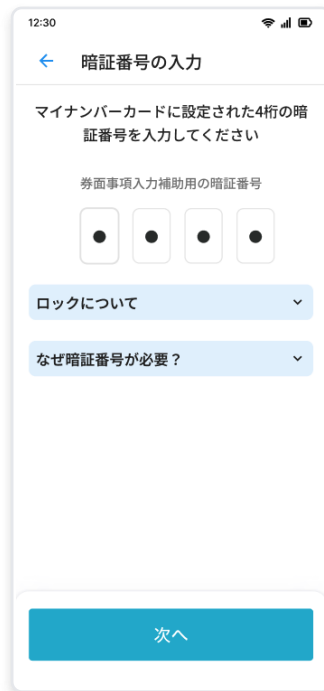
完了すると本人確認記録が更新され、その日を起点に各施設の有効期限が再設定されます。

補足

16歳未満の家族の場合（券面事項入力補助AP）

16歳未満の家族は公的個人認証を使えません。券面事項入力補助AP（4桁の暗証番号）で更新します。

① 暗証番号の入力（4桁）



券面事項入力補助用の暗証番号（数字4桁）を入力

② カードにかざす



カードにピタッと合わせ5秒ほど停止 → 完了

身元確認：16歳以上＝公的個人認証（STEP3-A）／ 16歳未満の家族＝券面事項入力補助AP。あなた本人（アカウント保有者）は16歳以上のみ登録できます。

STEP 3-B

顔認証情報を更新する

「あなたの情報」→「顔認証情報」から顔を撮り直します。撮影日を起点に有効期限が再設定されます。

① 顔認証情報を選ぶ



「その他の情報」の
「顔認証情報」をタップ



② 顔の撮影



(画面例は仕様書に未収録)

※ 顔認証情報の有効期限は施設・サービスごとに設定されます（期限を設けない施設では表示されません）。0歳児は顔登録不要（QRコード認証のみ）。

STEP 4

有効期限・更新結果を確認する

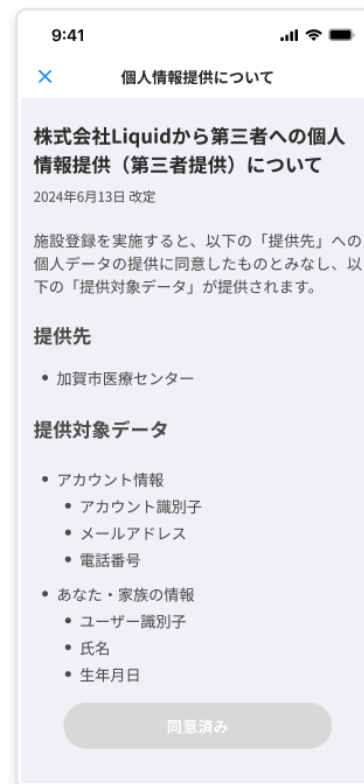
施設利用管理でステータスと有効期限を確認。詳細では「情報更新タイミング」も確認できます。

① 施設利用管理



「利用中」と施設の有効期限を確認。
各ユーザーの「確認」から詳細へ

② 詳細（あなたの情報）



本人確認記録／顔認証情報の
有効期限と「情報更新タイミング」を表示

確認ポイント

- ・本人確認記録の有効期限
- ・顔認証情報の有効期限
- ・情報更新タイミング（例：1年に1回）
- ・ステータスが「利用中」に戻ったか

更新可能時期・有効期限の考え方

更新は期限前でもいつでも可能。更新した日を起点に有効期限が再計算されます。

いつ更新できる？

時期の制限なし。アプリの「あなた・家族の情報」からいつでも本人確認記録・顔情報を更新できます。

有効期限の決まり方

最新の登録（更新）日を起点に、施設ごとの更新期間設定（パラメーター）を加算して決定。更新すると各施設の有効期限が再設定されます。

通知のタイミング

有効期限切れが迫るとメール／SMSで更新を案内（前日には「明日失効」等）。具体的な事前日数は施設設定・原文PDFで要確認。

注意点

引っ越し等で利用条件を外れた場合は更新されず現状維持。更新時に生年月日が変わると原則拒否（自己申告→上位へのアップグレード時は例外）。

根拠: PASS Portal 仕様書（有効期限／通知／有効期限について 等）

困ったときは（トラブルシューティング）

「一時停止」表示は期限切れのサイン。更新（再登録）を実施すれば顔認証が再開します。

Q. 施設画面に「一時停止」と出て顔認証できない

A. 本人確認記録または顔情報が有効期限切れです。該当情報を更新（再登録）してください。

Q. 顔認証で本人と判定されない

A. 容貌が大きく変化している可能性。顔認証情報を再登録してください。

Q. 更新したのに期限が変わらない

A. 利用条件（住所・年齢等）を満たさない場合は更新されません。条件をご確認ください。

Q. 暗証番号を3回間違えた

A. ICチップがロックされます。お住まいの役所窓口で再設定してください。

解決しない場合は、施設の窓口またはPASSサポート（support.pass.co.jp）へご相談ください。